

日光市消費生活センターだより

架空請求のハガキの相談が増えてます。

平成29年度の消費生活相談件数は、799件でした。平成28年度(576件)に比べ223件も増えました。原因として考えられるのは**相談件数第1位の「架空請求」のはがきの増加**です。昨夏から相談が入り始め、今もなお相談が後を絶ちません。**架空請求は支払に応じる必要がないのはもちろん、連絡をさせて個人情報を得ることも目的としているため、電話もしないようしてください。**

平成29年度 相談件数上位10件

順位	内 容	件数
1	商品一般(不審な電話・対象商品が特定できない請求)	224
2	運輸・通信サービス(有料サイト等・ひかり回線)	165
3	金融・保険サービス(多重債務・社債等)	48
4	保健・福祉サービス(医療関連・駆除サービス等)	38
5	食料品(健康食品・生鮮食品の送り付け等)	31
6	レンタル・リース・賃貸(電話機リース・賃貸住宅)	27
7	他の役務(冠婚葬祭・広告掲載等)	26
8	修理・補修(リフォーム等)	21
9	被服品(偽ブランド・商品未着等)	20
10	土地・建物・設備(賃貸住宅・山林売買等)	19



「保険金が見える」という住宅修理サービスでトラブル

大雨や大雪など自然災害後は「無料点検です。」「瓦がずれているので見てあげましょう。」などと言って点検してリフォームを勧める「点検商法」が増加します。不具合があったと不安をあおる悪質業者もいるので、不具合が事実であるかどうか、また、契約をするかは慎重に判断しなければなりません。(契約前に複数社見積もりを取りましょう。)

また、「火災保険を使えば自己負担が0円」と勧誘する手口も横行しています。トラブルになりやすいため注意が必要です。加入している損害保険会社に相談しましょう。



～消費生活に関する相談は～

日光市消費生活センター

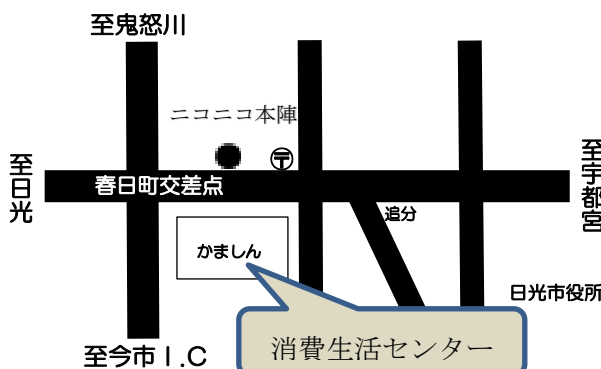
〒321-1261 日光市今市 456 番地

(ショッピングプラザ日光 4 階)

TEL0288-22-4743 FAX0288-22-4750

受付時間 月～土曜日 10:00～16:00

休 所 日 日曜日、祝日、年末年始



最近のネットトラブル事例



① 注文した商品が届かない！詐欺サイト？

《こんなサイトは要注意》

- ・クレジット決済ができない
- ・住所、電話番号がおかしい（番地がないなど）
- ・振込口座名義が外国人の名前
- ・ほかのサイトより価格が安い
- ・サイトやメールの日本語が不自然

② 「お試し」のつもりが「定期購入」？

《こんなトラブルに要注意》

- ・初回限定500円を1回だけ申し込んだのに2回目以降が届き、正規料金を請求された
- ・解約したいのにサイトに電話が繋がらずメールの返信も来ない



③ フリマサイト/フリマアプリ

《こんなトラブルに要注意》

- ・偽物が届いた
- ・購入者が受け取り評価をしてくれない(_ _)
- ・未成年なのに電子タバコが買ってしまった！

消費者庁イラスト集より

便利なネット通販ですが、思わぬ落とし穴も潜んでいます。トラブルになったときは消費生活センターに相談してください。

消費生活センターを上手に活用しよう！

相談するだけじゃもったいない センターを賢く使って豊かな暮らしを

表を見てみると消費生活センターに相談をする人は60歳代の女性で、家事従事者（専業主婦）が多いことがわかります。

消費生活センターはどなたでも利用できる相談窓口です。学生さんでも、質問だけでも大丈夫！何か気になることがあればお気軽にお電話またはご来所ください。

消費生活センター22-4743

平成29年度相談者内訳（企業等年齢を問わない相談あり）

	男性	女性	属性	件数
20歳未満	1	1	給与所得者	267
20歳代	15	11	自営・自由	40
30歳代	26	28	家事従事者	283
40歳代	42	65	学生	3
50歳代	61	93	無職	146
60歳代	65	155	行政	9
70歳代以上	92	112	企業・団体	23
その他		32	その他・不明	28
合計	302	465	合計	799

出前講座 『 ひかりの郷出前講座 』

～ 賢い消費者になるために ～

私たち相談員が講師となって皆さんの元に出向き、「知りたい、聞きたい、身につけたい」と思う消費生活に関することについて、楽しくわかりやすく学べる講座です。お問い合わせは消費生活センターまでどうぞ。

出張無料相談

日光・藤原地域において出張相談を予定しています。詳しくは「広報にっこう」でお知らせします。

